

NPO 法人 ニューマン理論・研究・実践研究会

Newman Praxis Study Group

第 1 回 学習会

2022年 11 月 13 日 (日) 13:00~15:00

オンラインzoom meeting

当日 LIVE配信のみとなります

テーマ コロナ禍でのケアをニューマン理論から考える

10月の対話集会に引き続き、コロナ禍でのケアについて考えたいと思います。今回は、スタッフ、管理者、教員のそれぞれの立場から、コロナ禍での体験を語っていただきます。難局を潜り抜け進んできた体験、意識的に取り組んできた体験、ウィズコロナでの新たな体験などを発表していただき、それぞれの話題について、ニューマン理論の視点からはどのように見えるのか？参加者の皆さまとの対話を通して考えてみたいと思います。

自由に語り合いましょう。どなたでもぜひご参加ください（初心者の方も歓迎です）。

【プログラム】

- 12:30~13:00 ミーティングルームアクセス開始
- 13:00~13:05 開会のあいさつ 熱方智和子（教育担当理事）
- 13:05~13:10 理事長あいさつ
三次真理(NPO法人ニューマン理論・研究・実践研究会理事長)
- 13:10~13:25 話題提供者からの発表（各発表 5分）
ファシリテーター：千崎美登子（北里大学病院）
飯尾友華子（青梅市立総合病院）
- 話題提供①： スタッフの立場から 神谷芳絵（北里大学病院）
話題提供②： 管理者の立場から 高野美子（JA神奈川県厚生連相模原協同病院）
話題提供③： 教員の立場から 浅野倫子（鹿児島純心女子大学）
- 13:25~13:30 グループ対話の説明
- 13:30~14:20 グループでの対話：グループにわかれて話題提供別に対話します
ニューマン理論の視点から話題提供された看護実践の意味を考えます
- 14:20~14:50 全体での対話 ファシリテーター：千崎美登子（北里大学病院）
飯尾友華子（青梅市立総合病院）
- 14:50~15:00 閉会のあいさつ 熱方智和子（教育担当理事）
事務局からのお知らせ（事務局：濱田麻里子）
アンケート記載（google forms）
退室